

UAV 機体検定 (Phantom4RTK)

1. DJI 社製 Phantom 4 RTK カタログスペック



次世代のマッピング技術

ドローンによる測量精度の新たな基準を打ち立てるため、DJIはドローン技術を根本から見直し、システムを刷新。Phantom 4 RTKは、より少ない地上基準点（GCP）で、cmレベルの正確なデータをユーザーに提供します。



2. GNSS の点検

カタログ値の RTK 水平方向測位精度 1 cmと垂直方向 1.5 cm精度を持っていることを校正機と検定機の位置誤差の出会い差を測定し確認します。

機体に収納されている GNSS の位置精度を確認するには、校正機と検定機の GNSS 座標値の出会い差をネットワーク型 RTK と DRTK-2 の二方式により比較検証します。

(ア)GNSS アンテナ電波受信状況点検

DRTK-2 方式とネットワーク型 RTK 方式の GNSS 衛星受信状況を校正機・検定機の双方を比較確認する。

(イ)GNSS アンテナ精度点検

検定機及び校正機を静止状態で複数枚の写真を撮影し撮影データに基づき XMP 位置情報を標準偏差により精度点検する。

3. 写真測量モデル精度点検

空撮データの整合性は、工場出荷時の GNSS 測位精度と 36m の高度から撮影して取得した 1pixel/1 cmが実現できる状態であるか見極める必要がある。

検証は、校正機と検定機双方を複数回の計画飛行（飛行高度 36m、オーバーラップ 80%、サイドラップ 70%）させて取得したデータを Metashape により解析した標定点の解析成果値（X,Y,Z）と標定点成果値を比較することにより検証する。

4. 検定証明書

GNSS 点検・写真測量モデル精度点検・機体点検の各項目が、DJI 社製 Phantom4RTK カタログスペックに合致していることが確認された際には、【無人航空機検査証明書】を ITH 合同会社として証明いたします。有効期間は、1 年間とします。